

【事業概要】

Synthetic Data for Perspective on Sustainable Development

小型レーダー衛星コンステレーション x ビッグデータ x 機械学習

2019.3.11

浅田 正一郎

General Manager, Business Development



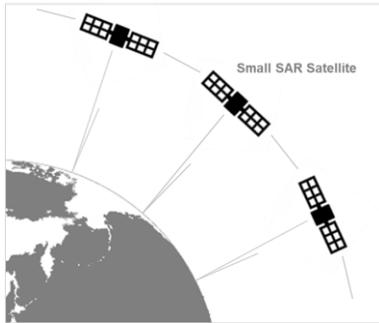
SAR data

Machine Learning

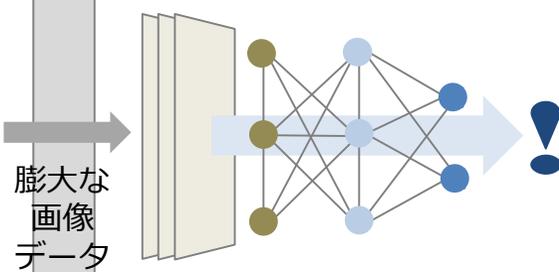
Business Plan & Progress

Technology

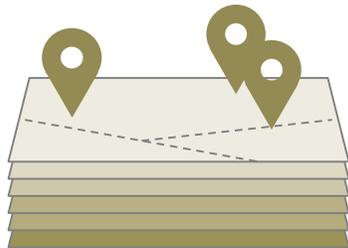
1 小型SARコンステレーションの構築



2 機械学習による画像データからの情報抽出



3 手堅い既存市場である政府へのSARデータ販売



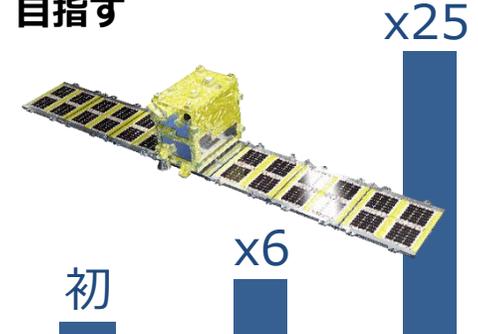
SARデータ利用のソリューションによる新市場創造



Service

4

2020年に初号機打上→25機での世界大都市の日次観測を目指す



2020 — 2022 — 202X →



データ販売

PoC → アプリ → 他PF連携

都市計画／インフラ構築のプラットフォーム連携と国際標準化によりスケール

未来のスマートシティ／インフラを支える産業・政府に対するソリューションから、レジリエンスの提供へ

企業向けアプリケーション： 現状把握から予測へ

- 生産活動の効率化
- 他社業績の予測／ベンチマーク
- コモディティ価格の予測



政府向けアプリケーション： ミクロからマクロへ

- インフラ建設と不正の監視
- 都市／インフラ計画の最適化
- プロジェクト管理の国際標準化



将来のアプリケーション： サステナブルな社会へ

- 災害発生中のインフラ等状況監視
- 救命活動／復興支援
- 環境保全／監視



- SAR衛星コンステレーションによる新しいマーケットの創造
 - 時間分解能の飛躍的な向上による新規のアプリケーション
 - 他社小型SAR衛星コンステレーションとのコラボレーション
 - ✓ iQPS、ICEYE、CAPELLA、……

- 大型SAR衛星とのコラボレーション
 - 空間的、時間的な補完関係
 - ✓ 小型SAR衛星は電力的な制約から、1日当たりの撮像時間に制約がある
 - ✓ 大型SAR衛星による広範囲観測を受けての小型SAR衛星コンステレーションによる局所的な高時間分解能観測への移行
 - LバンドとXバンドの撮像比較
 - ✓ LバンドSAR衛星と同一軌道に小型XバンドSAR衛星を投入し、同一観測点を異なるバンドで撮像し、比較を実施



Synspective

Synthetic Data for Perspective on Sustainable Development

synspective.com